

広報

かめだ

2/15

No. 109

毎月1日・15日発行

□発行 亀田町役場

□編集企画課



投票用紙の交付を受ける有権者のみなさん、第一保育園で

新町長に宮腰 清氏

牛腸 剛氏を押えて初当選

藤田町長の病気辞任に伴う
亀田町長選挙は二月八日

前町議会議長宮腰清氏（六

五才）が、牛腸剛氏（四二
才）を押えて当選し、今後
四年間町政を担当すること
になりました。

投票日は、ここ数日に比
べて冷えこみがきびしくな
ったためか、有権者の出足
は以外と鈍く前回の町長選

挙（四十七年）の投票率八
五・八〇%を大きく下回わ
る七七・五五%になりました。
宮腰町長は、選挙の翌九
日に当選証書を受け、四年
間の任期が始まりました。
十二日に初登庁し町職員に
対して、町民サービスの向
上などについて訓辞を行い
ました。

選挙の結果は次のとおり
です。

	投票者数	有権者数	得票数
投票率	一、二、六九七人	一、六、三七三人	七、三〇八票
棄権者数	三、六七六人	五、二九七票	（無効投票数九三票）
投票率	七七・五五%	八五・五五%	

人口のうごき

世帯数5,862(+21) 51.1.1.現在

区分	人口	出生	死亡	転入	転出
総数	24,152 (+74)	45	14	92	49
男	11,749 (+35)	19	4	43	23
女	12,403 (+39)	26	10	49	26

（ ）は前月比

おもな
記事

(2)頁・十二月定例議会一般質問

3頁・がん、婦人検診の結果

- 早期発見は検診から
- ・栄ある「縁十字銀章

- ・武石喜市氏受章

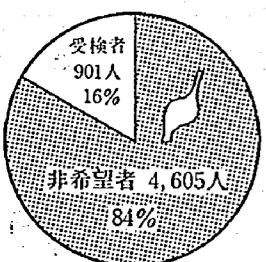
- ・軍人恩給法が一部改
正、条件が緩和され
る
- ・年金制度は通算され
ます
- ・良質米推進運動村山
久次氏外十四人表彰

4頁・所得税の申告はお早
めに

- ・血液代金の無料とは

- ・所得税の申告はお早
めに
- ・血液代金の無料とは
- ・所得税の申告はお早
めに
- ・血液代金の無料とは

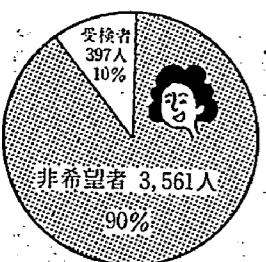
胃部検診の結果



該当者 5,506人
(30才以上の住民対象者)
検診を受けた人 901人
(100人のうち約16人が受検)

精密検査を受けた人 23人
治療が必要な人 6人
食事に注意を要する人 7人
異常なしの人 10人

婦人検診の結果



該当者 3,958人
(30才以上の女性)

検診を受けた人 397人
(100人のうち約10人)
精密検査を受けた人 49人
所見のあった人 33人
6カ月後に再び検査をうける必要のある人 16人
手術の必要な人 11人



脳卒中・心臓病の予防法

- ① 肥りすぎない。
- ② 肉体的・精神的過労をなくす。
- ③ 便秘をなくし、便所を暖かくする。
- ④ 毎日適度な運動をする。
- ⑤ 入浴はあつ湯・長湯をしない。
- ⑥ 寒い所に出る時は防寒に注意する。
- ⑦ 塩分の摂取量を少なくする。
- ⑧ 酒や、たばこの量を少なくする。

機能訓練

脳卒中の発作

飲酒運転追放100日運動

実施中の違反者

(1月21日~31日)

山崎 健一 (35才) 水道町2

昭和50年がん・婦人検診の結果

早期発見は検診から

4人に1人「がん」で死亡

「がん」：気になる言葉です。
昨年の八月・九月に胃部検診・婦人検診が行われましたが、このほどその結果がまとまりましたのでお知らせいたします。
胃部・婦人検診とも受診者は、四十九年に比べて〇〇人以上増えていますが、該当者の割合からみると胃部検診で十六・四割、婦人検診では十割となっており、受診希望者が固定化しているのが実情です。

検診を受けると「がん」といわれるのが恐く、受けない人が多いのですが、治療が必要な人は胃部検診〇〇人に対して約二人、婦人検診一〇〇人に対して約一人が「がん」で死亡しています。

三十五才から五十九才までの働き盛りでは、死因の第一位を占め、それだけに「がん」の恐しさは身にします。ちょっとした症状がある。「もしや……」と心を痛め、現代はいわば「がんノイローゼ」時代といわれています。

四人に1人「がん」で死亡です。発見された場合でも前がん状態（潰瘍、ピラン、ボリープ）の場合が多く、内科治療でよい人が多いのです。外科治療の人でも回復が非常に早いといわれています。

「がん」ノイローゼ退放必ず定期検診を日本人の四人に一人が「がん」で死亡しています。

四十才頃から

「がん」のいちばん厄介な点は、初期の症状がほとんど気づかないうちに経過すること。そしてはつきりした症状があらわれたときは手遅れということです。

「がん」は早く発見して手術すれば、ほとんど一〇〇%治りますので、年一回

二回の定期検診を必ず受けましょう。

△亀田町で五十年中の「がん」でなくなった人。

脳卒中、がん、心臓病などいわゆる成人病と呼ばれる病気は、わが国の死因の上位三位を占め、全死亡に占める割合は五三・四割となっています。

脳卒中は、四十才以上の人に起きやすく、脳の血管が破裂したり、つまります。

生活にたいへん不自由をきたすことが多いのです。

舌がもつれたりして、日常生活にたいへん不自由をきたすことが多いのです。

本格的な練習は、

脳血栓では、発病後一時

間過ぎたら、脳出血は発病

後三ヶ月間過ぎたら始め

扶助料の支給範囲拡大

今までは、軍人として引

き続き実在職年数が三年以

上七年未満の人が中で、下士官以上としての在職期間

が六ヶ月以上の人、または

その遺族に一時恩給もしくは、一時扶助料が支給され

ていきましたが、今回の改正で一般兵も下士官も、軍人として引続き三年以上七年未満の在職年数があれば、本人の申請によって一時恩給年額計算の年数に入れる条件が、七十歳以上から六十五歳以上に引き下げられました。

本格的な練習は、

脳血栓では、発病後一時

扶助料の支給範囲拡大

今までは、軍人として引

き続き実在職年数が三年以

上七年未満の人が中で、下士官以上としての在職期間

が六ヶ月以上の人、または

その遺族に一時恩給もしくは、一時扶助料が支給され

ていきましたが、今回の改正で一般兵も下士官も、軍人として引続き三年以上七年未満の在職年数があれば、本人の申請によって一時

扶助料の支給範囲拡大

今までは、軍人として引

き続き実在職年数が三年以

上七年未満の人が中で、下士官以上としての在職期間

が六ヶ月以上の人、または

その遺族に一時恩給もしくは、一時扶助料が支給され

ていきましたが、今回の改正で一般兵も下士官も、軍人として引

き続き実在職年数が三年以

上七年未満の人が中で、下士官以上としての在職期間

</div

